

厚生・産業常任委員会

- ◎ 開催日時 令和2年10月2日（金） 9時58分～15時50分
- ◎ 開催場所 第四委員会室
- ◎ 説明員 健康医療福祉部長、病院事業庁長および関係職員
- ◎ 議事の概要
 - 1 副委員長の互選
副委員長に川島委員が選出された。

【健康医療福祉部所管分】

2 付託案件

- (1) 議第124号 令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第7号）のうち健康医療福祉部所管部分について
[結果] 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。
委員からは、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されているが、限られた資源の中で、県民の安全、安心を確保するため、最大限の対策を講じられたいなどの意見が出された。
- (2) 議第125号 令和2年度滋賀県国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
[結果] 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
- (3) 議第144号 財産の取得につき議決を求めることについて
[結果] 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
- (4) 議第145号 権利放棄につき議決を求めることについて
[結果] 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
- (5) 議第146号 権利放棄につき議決を求めることについて
[結果] 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
- (6) 議第147号 権利放棄につき議決を求めることについて
[結果] 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
- (7) 請願第11号 滋賀県内の医療・介護・障害関係者へ定期的PCR検査実施を求めることについて
[結果] 賛成少数で不採択とすべきものと決した。

3 所管事項調査

- (1) レイカディア滋賀高齢者福祉プラン（骨子案）について
委員からは、プランは老人福祉計画と介護保険事業支援計画を一体にするものであるのに、骨子案では介護保険事業支援が主になっているので老人福祉の視点を入れる

こと、また、介護保険の保険者は市町であるにも関わらず、プランの組み立て方が市町の現状や課題から県域に広げて組み立てる形になっていないので、原案を作成するにあたっては、県は広域行政を担い基礎自治体を補完するものであるという立場から作成してもらいたいなどの意見が出された。

(2) 次期滋賀県障害者プラン（骨子案）について

委員からは、障害者の高齢化に対する支援のあり方が課題となっており、障害者プランでも触れて欲しいなどの意見が出された。

(3) 「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」の令和元年度の実施状況等について

委員からは、人の心の中には知らず知らずのうちに差別意識を持ってしまっていることもあるので、フォーラムなど地道な取組を通じて意識改革を図っていくのが一番大切であるなどの意見が出された。

(4) 第2期滋賀県国民健康保険運営方針（原案）について

4 一般所管事項調査

【病院事業庁所管分】

5 付託案件

(1) 議第128号 令和2年度滋賀県病院事業会計補正予算（第3号）

〔結果〕 全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

6 一般所管事項調査



委員会で配付された資料

- 1 令和2年度9月補正予算 主な事業概要
- 2 令和2年度9月補正予算 主な事業概要（その2）
- 3 新型コロナウイルス感染症への対応について
- 4 財産の取得につき議決を求めることについて（固定型モニタリングポスト）
- 5 「レイカディア滋賀高齢者福祉プラン」の策定について
- 6 次期滋賀県障害者福祉プランの策定について
- 7 新滋賀県障害者福祉プラン（仮）骨子案

- 8 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の取組状況等について【令和元年度】(概要)
- 9 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例の取組状況等について【令和元年度】(案)
- 10 第2期滋賀県国民健康保険運営方針(原案)について
- 11 滋賀県国民健康保険運営方針(案)
- 12 令和2年度9月補正予算案(病院事業会計補正予算(第3号)関連) 主な事業概要